

平成 23 年(2011)年度 特別客員研究員研究成果発表会 発表テーマ

発表者

テーマ

- 1 菅沼 孝一 内山永久寺の浄土庭園と本堂について
- 2 岡 勉 本能寺の変の真相—明智光秀の本陣及び戦略・戦術を検証する
- 3 中谷 仁美 伊藤仁斎の「仁」についての考察
- 4 佐藤 千恵子 京都におけるキリスト教の歴史と意義 信長とロレンソを中心にして
- 5 石塚 みず絵 竹内栖鳳「アレタ立に」の謎を追う～邦楽の観点から～
- 6 阿久津 麻里 古代官人の人事制度に関する一考察
- 7 高田 豊造 「京都観光の魅力発信の変遷」
～観光発展のために、京都はどのように発信されてきたか～
- 8 川村 利和 京都の景観保存（まちづくり）について
- 9 林 峯生 建武の中興・後醍醐天皇と拘った人々について
- 10 増倉 京子 京の盆行事「五山の送り火」—大文字送り火の起源について—
- 11 上林 ひろえ 保津川下り～江戸時代に観光としての保津川下りはあったのか？～
- 12 伴野 雄次 京たけのこの昨日（過去）、今日（現状）、明日（未来）について
- 13 川村 忠男 平安貴族が行った春日社参詣における「八幡伏拝」での催行神事について
- 14 深川 利夫 六斎念仏その信仰と民俗芸能との関わりについて歴史的な変遷経緯と現状
- 15 木下 義久 豪商 茶屋四郎次郎とその一門について
- 16 高橋 斉 京を発展させた町衆の力
- 17 伊津 忠文 角倉了以の保津川（大堰川）河川開削事業及び完了後の利便性についての考察
- 18 河原田 康史 宮崎友禅齋と友禅染について
- 19 高井 信樹 愛宕山と愛宕信仰について
- 20 深澤 光佐子 山階宮晃親王と京都
- 21 中島 孝和 後世に引継ぎたい京都の風習・行事—その1《節分》について
- 22 松岡 慶子 朝鮮通信使と絵画との関わり
- 23 小嶋 寛信 平安京域外（主として北部地域）の通り及び周辺地域の形成過程について
- 24 高橋 淳 北野の地における天神信仰～北野七保について～

日時：2012年4月21日（土）10:25～16:30

場所：京都産業大学図書館ホール